

# ドルチェ ホーン **DOLCE HORN** 取付説明書 **SW-52 12V** MITSUBA

この度はミツバドルチェホーンをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。お取付は説明書に従い確実に行って下さい。

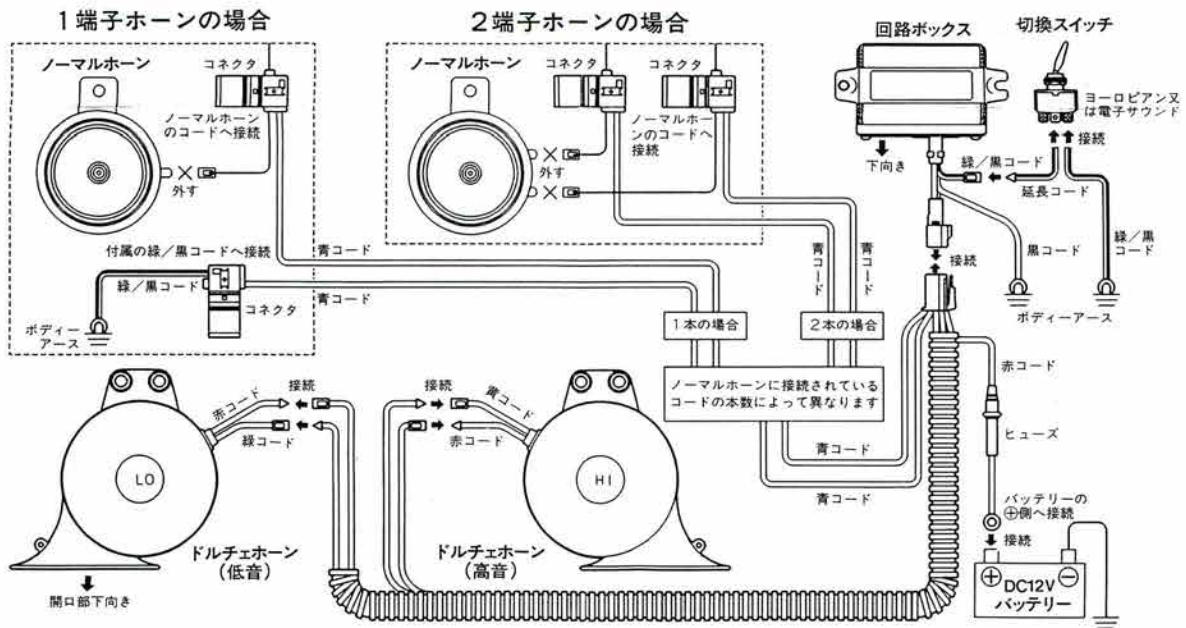
## 1. 取扱上の注意

ドルチェホーンの不具合については、弊社製造上の欠陥を除き責任を負い兼ねますので、取扱いに充分ご注意下さい。

- ①ステアリングにオートクルーズやオートドライブ等のスイッチが付いている車種は、ステアリングのホーンスイッチを使用できませんので、別個にホーンスイッチを設けて下さい。ステアリングのホーンスイッチを使用するとオートクルーズ設定時にホーンが鳴ってしまいます。
  - ②ホーンと回路ボックスの組合せを、他のセットのものに入れ替えないで下さい。正常に吹鳴しなくなります。
  - ③回路ボックスは水のかかりずらい、エンジンの熱の影響の少ないバッテリーの近く等に取付けて下さい。
  - ④ホーンは開口部を下に向け、水がかからないような場所に取付けて下さい。
  - ⑤ホーンの開口部から浸水すると音量低下の原因になります。浸水して音量が低下した時にはホーンを外し、回転させるようにして水を抜いて下さい。
  - ⑥切換えスイッチは防水構造ではありませんので、室内に取付けて下さい。
  - ⑦万一原因不明で音量が著しく低下したときは、回路ボックス底部のネジ4本を外しプリント基板を取り出して調整して下さい。
- 高音調整** 低音ホーンの緑コードを外してから行って下さい。プリント基板上的Hマークの付いたボリュームをホーンを鳴らしながらドライバーで左右に少しずつ回し最大音で止めます。最大音でワレルような音になる時は少し調整をずらして下さい。
- 低音調整** 高音ホーンの黄コードを外してから行って下さい。プリント基板上的Lマークの付いたボリュームで高音調整と同様に行って下さい。
- 注) 調整は一人が鳴らし、もう一人が調整して素早く行い、連続で長時間鳴らさないよう心掛けて下さい。

## 2. 配線方法

- 安全のため、作業前にバッテリーの⊖側を外しておいて下さい。
- ホーンの開口部は下向きに、回路ボックスのコード引き出し部は下向きに取付けて下さい。
- ノーマルホーンに取付けられているコードは全て外して下さい。(ダブルの場合は両方のコードを外す)
- ホーンの取付ステーの折り曲げ、ネジの回転、渦巻部の回転等、部品の改造、位置変更を行わないで下さい。



ステアリングにオートクルーズやオートドライブのスイッチが付いている車は下図のように、別にホーンスイッチを設けて下さい。

